

表4 集団活動「ものべーション」評価におけるルーブリック（評価シートから抜粋）

取組内容	育成を目指す力		評価の観点		
			A	B（到達目標）	C
			十分満足できる	概ね満足できる	目標に達していない
集団活動 ①討論 ②製作 ③発表 ④分析	① TEAM力	協働力	「B」に加え、自ら進んで仲間と関わり、仲間の良さを引き出し、最後まで諦めずに粘り強く作業や話し合いができる	仲間の意見をよく聴き、自分の役割を認識したうえで、仲間と協力して作業や話し合いができる	仲間との作業や話し合いに対して消極的で、協力する姿勢が見られない
		集約力	「B」に加え、率先して班員全員の意見をまとめ、リーダーシップを発揮して班員を前向きにするような助言ができる	仲間の意見に助言したり、出てきた意見を分類したり、まとめることができる	仲間の意見をあまり聞かず、意見をまとめることに前向きではない
		発想力	「B」に加え、発想力が豊富で、製品化につながるアイデアや意見を出して班の成果に貢献できる	製品化するためのアイデアや意見を自ら出し、開発に向けて貢献することができる	アイデアや意見が乏しく、開発に向けての貢献度が低い
	② 表現力	製作力	「B」に加え、班の企画を製品化するために積極的に作業に取り組み、製作活動のリーダー的役割を発揮できる	班の企画を製品化する作業に前向きに取り組むことができる	班の企画を製品化する作業に対して消極的である
		発表力	「B」に加え、発表内容のプレゼン資料作成に意欲的に取り組み、説得力のある内容にするための努力が顕著である	班の発表内容のプレゼンテーション資料を作成し、分かりやすい内容にすることができる	班の発表内容をプレゼンテーションする取り組みに対して、参加できていない
		分析力	「B」に加え、班の課題を的確に分析して分かりやすい表現で班ノートに記述されており、分析結果が班活動の進行に大きく貢献できている	班の進捗度を考えて、班ノートに次回の課題などを適切に記述して振り返る・分析することができる	次回の課題を考えながら振り返ることができていない。また、班ノートへの記述内容が乏しい